

城南島連合会役員名簿

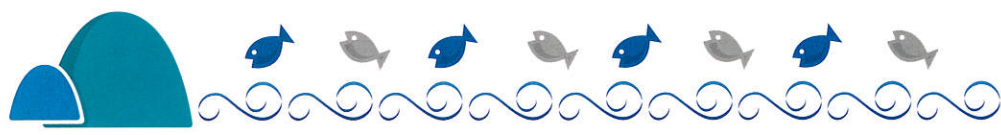
平成23年10月

役職名	氏名	企業名	電話番号	FAX番号
会長	杉崎 武春	高輪チーゼル株式会社	3799-6666	3799-5610
	井上 忠道	大金工業協同組合	3790-1219	3790-1642
副会長	佃 善文	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	北島 清治	港南工業協同組合	3790-8687	3790-8687
理事	猿渡 盛之	東京城南工業協同組合	3790-8601	3790-8602
	森 隆	日本熱管工業株式会社	3799-2100	3799-1010
	水戸 武雄	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	小野寺 達夫	協同組合テクノ城南	3790-3500	3790-2665
	渡邊 純一	鈴木商工業株式会社	3799-4980	3799-4985
	青山 信之	協同組合東京大井コーポラザ	3799-8221	3799-8222
	中澤 勇一郎	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	登山 正則	桐生レミコン株式会社	3790-1945	3790-1939
	金子 守	成友興業株式会社	3799-7000	3799-7008
	久原 順一	東京港湾運送事業協同組合	3790-0198	3790-0597
	大谷 武文	株式会社奈良機械製作所	3790-8021	3790-8026
	迎 康行	株式会社永野紙興	5492-8131	5492-1215
監事	小谷 則昭	関東宇部コンクリート工業株式会社	3790-2023	5492-7043
	南 隆志	株式会社リサイクルピア	5755-8811	5755-8815

委員会名簿

委員会名 委員長名	委員氏名	組名・企業名	電話番号	FAX番号
環境委員会 大谷 武文	大谷 武文	株式会社奈良機械製作所	3790-8021	3790-8026
	丸山 三人	株式会社ユタカ紙器	3799-7011	3799-7016
	石川 達也	株式会社越後屋製袋所	3790-2571	3799-0809
	和田 良英	高俊興業株式会社	5755-8011	5755-8010
	林 眞樹	東邦工業株式会社	3799-1188	3799-1199
	金野 敏秋	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	渡辺 昭博	株式会社渡辺ベニヤ	3799-6780	3799-6781
交通委員会 北島 清治	南 友男	株式会社リサイクルピア	3790-8687	3790-8687
	北島 清治	港南工業協同組合	3790-4691	3799-5610
	井上 忠通	大金工業協同組合	3790-0521	3790-0522
	石丸 正信	(協) 東京大井コーポラザ	3799-8221	3799-8222
新聞委員会 中澤 勇一郎	中澤 勇一郎	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	小澤 晴夫	協同組合テクノ城南	3790-3500	3790-2665
	嶋田 章	株式会社村田電機製作所	3790-5656	3799-1110
	佃 善文	株式会社ニッコー化学研究所	3799-0271	3799-0274
	中島 義博	東京金商株式会社	3790-3151	3799-0808
交流委員会 井上 忠通	井上 忠通	大金工業協同組合	3790-0521	3790-0522
	猿渡 盛之	東京城南工業協同組合	3790-8601	3790-8602
	猪狩 浩	東京城南工業協同組合	3790-8601	3790-8602
	谷 國雄	中沢乳業株式会社	5755-6711	5755-6714
	樋口 康雄	株式会社三光堂製本	3790-8835	3799-3517
ホームページ 委員 佃 善文	松本 章	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	佃 善文	株式会社ニッコー化学研究所	3799-0271	3799-0274
	薦木 清秋	日本熱管工業株式会社	3799-2100	3799-1010
	番場 勇作	高輪チーゼル株式会社	3790-4691	3799-5610
会計担当 員 佃 善文	松本 章	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451
	佃 善文	株式会社ニッコー化学研究所	3799-0271	3799-0274
コンベ担当	松本 章	城南島工業協同組合	3799-0401	3799-0451

城南島タイムズ



2012年新春のご挨拶

城南島連合会会長 杉崎 武春

明けましてお目出度うございます。
 昨年は大変な年でした。3月11日の東日本大震災に始まり、一人の東京都議が南部スラッジプラントの放射線量が高いと騒いだことで、TVや新聞に取り上げられましたが、城南島連合会主催で説明会を開き、心配する必要の無い事が証明されました。
 夏には原発の停止に伴い、電力が不足し計画停電、節電を強いられ特に大口需要家を中心に城南島においても経済活動に支障をきたしました。
 被災地3県を除き東京都初めてガレキの処理にのりだし、城南島では宮古市のガレキの処理を始めております。東京都が始めたことで他の自治体にも波及した事を嬉しく思っております。



◇
 昨年問題になっているユーロ危機ですが、ギリシャから始まった金融危機がイタリア・スペインに及び、フランス・イタリアの国債までもが、格下げとなっております。ユーロは円に対して100円を割りこみ、過去最安値となっております。すでに欧州への輸出に影響が出はじめております。
 ユーロ危機を早く収束させないと米国・中国に波及し、世界経済が停滞する事は間違いありません。GDPの2倍以上の借金をしている日本も多大な影響を受けるでしょう。

◇
 日本においては、野田内閣が消費税増税を打ち出し、財政再建にのり出すことを明言しておりますが、まず消費税を4年以内は増税しないとマニフェストで約束した訳ですから、国民に謝罪し、議員定数削減、公務員給与2割削減を実施する必要があります。
 またこれ以上の円高を是正しないことには、各メーカーの海外移転は止まりそうにありません。メーカーが移転すればそれに伴い、部品メーカーも移転します。円高が一番問題ですが、電力不足、電気料金値上げ、法人税値下げ等解消されない限り我々中小企業は生き残ってはけません。政府の判断と指導力に期待します。

◇
 昨年11月に、社団法人大田工業連合会に入会しました。大田工業連合会は城南島連合会を含めて13団体の正会員と13企業の賛助会員からなる団体で大田区の産業振興に必要な活動を行っています。また官公庁、諸機関との連絡・提携、情報、企業経営に関する調査・研究並びに講習会・研究会等の開催を行っており、城南島連合会のホームページとリンクさせ城南島連合会の各企業の経営者及び従業員が経営しやすいように、また働きやすい環境を作っていくと考えております。
 今年もよろしくお願ひします。

城南島連合会が行政に働きかけ実現したこと

城南島連合会(以後 連合会)の会員の中で「連合会に加入しているメリットは何か?メリットがなければ脱退せよ」と本社から問い詰められている企業があります。城南島のような地域の会員はメリットがある無しだけではなく、地域全体を育てる事が重要なのではないのでしょうか。
 城南島は海に囲まれ、2つの橋と1つのトンネルで繋がっています。孤島のような場所ですので、今までは交通の便が悪く、また島内にはコンテナヤードがあるので、待機車両での渋滞が日常茶飯事でした。以前は、通勤するにも、お客様の所へ営業に行くにも難儀しました。
 ところが今では、連合会の活動によって渋滞もなくなり、働きやすい島となりました。下記に連合会が行ってきた活動を列記しました。

◇
1. 大田市場前の道路拡幅
 従来、大田市場前の道路は3車線で、うち左折ラインは1車線。国道357号への左折は渋滞が激しい状況であった。当連合会が東京都港湾局と折衝を重ね左折ラインをもう1車線拡幅し、現在の状況となっております。

◇
2. 駐車場料金の値下げ
 城南島2丁目に140台、城南島4丁目に43台合計183台の駐車場を東京都から委託管理を受け、島内企業が利用。当連合会が東京都に交渉し、平成18年4月より第2駐車場を3,300円、第3駐車場4,000円の値下げを実施。又、東京都が管理する海浜公園駐車場について、3,000円の値下げを実施いたしました。
3. コンビニ誘致
 当連合会では、従来からコンビニ誘致を行ってまいりました。城南島は工業専用地域のため、小売店舗の新設に制限を受け、誘致が困難な状況が続いていました。東京都・大田区と折衝を重ね21年11月に念願のコンビニをオープンすることが出来ました。

◇
4. ガソリンスタンドの新設
 従来から城南島にガソリンスタンド新設を東京都港湾局に要望。トレーラー専用スタンドに加え、乗用車の給油可能なスタンドを21年8月にオープンすることが出来ました。
5. 島内分離帯の整備
 島内中央分離帯について、雑草が伸びゴミのポイ捨ての原因となっていました。平成17年10月から11月にかけて、中央分離帯を改造(レンガ使用)し、環境整備を行いました。
6. 島内清掃(ゴミ無料回収)
 平成16年6月大田区・水上警察の協力の下、島内一斉清掃を実施。その後毎月実施し島内清掃は定着。現在、月2回第2・第4月曜日に実施し大田区が無料回収に協力してくれています。

◇
7. 交通渋滞解消
 パンブル(コンテナヤード)に入るトレーラーが野鳥橋に縦列。3車線のうち1車線が縦列専用で使用出来ない状況が続いていました。パンブルを管轄する協同組合と検討し、22年8月パンブル内に待機レーンを増設。その後、縦列問題は大きく解消した。
8. 交差点の名称について
 東京都港湾局と交渉、城南島近隣の交差点に名称付与・環状7号から城南野鳥橋への右折交差点「野鳥公園東」・城南野鳥橋から城南島に入った二つ目の交差点「城南島埠頭公園前」

・大田市場から国道357号への交差点「京浜大橋北」以上、平成22年2月終了

9. 防災放送設備増設
 従来、防災放送設備は2基設置されていたが、聞こえない地域があり、その増設を大田区に要望。平成23年2月にさらに2基の増設を行うことが出来た。同年3月11日に東日本大震災時、これらの防災放送設備により島内企業への情報伝達が円滑に行う事が出来た。

10. 公共バス
 ・数年に一度のダイヤ改正時、バス事業者との打合せを行い、会員企業の情報を伝達。ダイヤ改正の参考資料を提出。
 ・東京ゲートブリッジ開通に伴うバス路線新設をバス事業者に要望。新木場方面居住者の新規採用。従業員の見学確保・島内企業の発展に大きく貢献するものとする。

11. ホームページの立ち上げ
 会員企業のホームページとリンクさせ、会員企業の情報発信ツールと売上寄与を目的にホームページを平成23年に立ち上げました。現在、会員企業の方々に参加して頂き、その充実を図っている所です。

12. 社団法人大田工業連合会加入
 平成23年11月大田工業連合会に加入。当連合会の加入により大田区の製造業の7割が大田工業連合会の参加企業となりました。現在、研修資料を会員に配布すると共に大田区への要望事項について検討を行っています。

13. 南部スラッジプラント施設見学開催
 ・平成23年7月8日南部スラッジプラント施設を見学。汚泥施設に係る放射能問題について説明を受けました。13社14名が参加、施設内7ヶ所放射能測定を実施。何れも、0.07~0.09マイクロシーベルトの測定結果から参加者全員が安心して終了することが出来ました。

◇
 平成23年7月23日汚泥焼却設備解体工事説明会を実施。参加者14社14名。焼却炉解体に伴う、ダイオキシン・アスベスト飛散について説明を受けました。労働基準監督署の規定を守り、飛散対策を実施。参加者全員が納得し終了することが出来ました。

◇
 連合会は東京都港湾局、大田区、湾岸警察と話し合いを行い、上記の案件を解決させて頂いております。気がつかない内に働きやすい環境になっているのも城南島連合会が要請して交渉しているからなのです。皆様の協力、後押しがございまして連合会は活動出来る訳ですので、後盾をよろしくお願ひします。

去る、1月17日(火)に平成二十四年城南島連合会の新春賀詞交換会が大森東急インにて開催されました。各界のご来賓の方々にお祝いのご挨拶をいただき、またNHKの大河ドラマ「龍馬伝」でおなじみの3オクターブの声域を持つ歌手のYuccaさんによる歌謡ショーが繰り広げられ盛会の内に幕を閉じました。

kitchin オレンジのご紹介

当城南島連合会の事務局の2階に、昨年オープンしたkitchin オレンジ。
 営業は平日、11時30分~14時。定休は土日祭日。バラエティに富んだ定食、カレーライス、ラーメンと充実したメニューを取り揃えております。ボリュームもありますし、1000円以内でリーズナブルで、おいしいランチをお楽しみ下さい。お弁当のテイクアウト、デリバリー、各種宴会、会合(40席)も承りますので、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。
 kitchin オレンジ
 〒143-0002 東京都大田区城南島2-2-8-2F
 TEL: 03-5755-9696



編集後記

城南島タイムズは、読者の声の欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っています。皆様の積極的な活用をお願いいたします。
 城南島連合会新聞委員会

城南島連合会活動報告

環境委員会報告

環境委員長 大谷 武文

昨年10月7日の理事会におきまして、杉崎会長様より新理事としてご指名頂き、10月21日開催の「第26回通常総会」にて、ご承認を頂きました(株)奈良機械製作所の**大谷武文**と申します。よろしくお願ひ致します。

前環境委員長が当社に在籍しておりました関係から、環境委員長の大役をも引き継ぐことになり、身が引き締まる思いです。思い起こせば当社がこの城南島に越してきた26年前は、企業数も少なく工場用地は空き地の方が多く、東京の陸の孤島だと来社されるお客様と話をしていました。しかし島全体はちょっと田舎を思わせ、のどかとも言えるような環境でした。

以降企業がが増え、働く人達も増え続けコンテナを含む自動車が増えることにより、歩道脇には弁当殻が散乱、植え込みの中には飲料の空き缶が投げ込まれ、とても良い環境とは言えなくなりました。

「我々の働く城南島は我々の力できれいに、環境的にすばらしいものになりたい」と、連合会参加企業の皆様が立ち上がり、各企業まわりの清掃活動を行うことから始められた行動が、いまでは全島に広がり城南島で働く人々が環境整備に多大な関心を持って頂いているように感じます。全島を挙げての清掃活動、環境整備、保全の行動を継続していくことで多くの人達が気持ちよく働ける環境、島外から見える方々にも自慢できる環境が整うと信じています。

今後の環境委員会の目標としましては、現在、月に2度各企業様にお願いしています会社まわりの清掃活動と年1回の城南島ビーチクリーン活動(交流委員会が中心の活動)の実施、これを完全定着させたいと思います。そして次の目標は煙草の吸殻のポイ捨てを無くすことに取り組みたいと思っています。喫煙は個人の嗜好であり、個人の判断で自由です。しかし、ポイ捨てを個人の自由にしてはいけません。皆様のご協力をお願いします。

交通委員会報告

交通委員長 北島 清治

大田区城南島と江東区若洲を結ぶ東京港臨海道路事業の東京ゲートブリッジ(Tokyo Gate Bridge)が2012年2月12日に開通する運びとなりました。当初の目標では、この事業の完成による湾岸エリアにおける大幅な交通混雑の緩和改善がその一つとされています。東京ゲートブリッジは、東京港臨海道路の一部で、I期工事は大田区城南島と中央防波堤とを海底トンネルで結ぶ計画で、II期工事は、中央防波堤と若洲を結ぶ予定で2002年の調査開始より10年を経て、東京ゲートブリッジは、全長2933m、高さ87.8m、事業費1125億円をかけて完成致しました。東京ゲ

ートブリッジの完成をもって城南島から若洲までが繋がります。

東京ゲートブリッジからの展望は、東京湾から東京タワー、東京スカイツリーを含む湾岸地域の超高層ビルと、それに伴う夜景も一望でき、開通当初の横浜ベイブリッジなどと同様な見物渋滞が予想されます。城南島連合会会員の皆様にとって今後、江東区方面への車での移動時間が短縮され営業範囲が広がる反面、交通車輛の増加に伴い海底トンネル、野鳥大橋及び、大田市場からの混雑がより一層危惧されます。

本年度、交通委員会は、大型車及び、シャシー等の路上駐車・放置、無謀な運転行為、野鳥大橋の渋滞解決などの諸問題について目を向けてまいります。また、今年はバス乗降客の安全確保のために、建材埠頭近くに信号が設置されますが、徒歩での道路横断の際には注意を怠る事のないようお願い致します。そして、連合会会員の皆様方からの交通事情に関する要望があれば、ご報告頂ける様お願い致します。

交流委員会報告

交流委員長 井上 忠道

(1)2011年10月8日(土)城南島海浜公園『つばさ浜』にて参加者総勢289名のうち城南島連合会会員企業から165名のボランティア参加による『ビーチクリーンアップ in 城南島2011』清掃活動が行われました。

管理事務所の倉所長のお話によると、羽田空港に新しく第4滑走路が建設されて以来、つばさ浜に流れ来るゴミの量が劇的に少なくなったとの事。

しかし、当日は前週に関東地方を直撃した台風により、かなり多くの量のゴミがあり子供たちと一緒に汗をかく清掃活動になり、集まったゴミの量は1640kgでした。

清掃終了後は恒例となっておりますパーベキュー大会にて城南島連合会員の参加者の労をねぎらいました。天候にも恵まれて楽しいひと時でした。

裏方で協力して頂きました、豪州食肉事業団の佐藤様をはじめ、大森造園さん、井上製作所、中沢乳業、ニッコ



ー化学研究所の社員の皆さん本当にお疲れ様でした。

(2)10月21日(金)に第26回城南島連合会通常総会が大森東急インにて開催されました。記念講演には公益財団法人大田区産業振興協会専務理事である山田伸顕氏をお招きし、『大田区の製造業はこの円高とどう戦うか』と題してご講演を頂きました。

講演は東日本大震災の影響に始まり、危機状況における日本人の『和』の意識と行動、日本の産業・技術の存在価値、円高とTPP、中小企業の海外展開支援、中国との関係構築、輸出とGDP成長の原動力、国内での生き残り戦略、空洞化を超える新市場開拓、等々あらゆる分野にわたる話題に熱弁を奮って頂きました。

また、最後に私達に一番身近な羽田空港国際化を活かす『グローバルライアンスセンター構想』で、世界の試作センターとしての役割を担うことが日本の活路を開き、羽田空港の国際化を機に『モノづくりのハブ機能』を發揮し、国内・国外の広域連携推進の中核となることを目指せという大きな宿題を託されました。

今回のお願いで3回目の講演でしたが、我々にとって大変興味のあるお話を頂きました。

(3)11月16日(水)に第23回連合会交流コンペが茨城県阿見ゴルフクラブで開催されました。

優勝は連合会会長杉崎さんの奥様で、杉崎麻里様です。コンペでは私も一緒にプレーさせて頂いたのですが、ゴルフを始めたとお聞きしたのが、つい最近のような気がしていましたが、ゴルフのセンスが大変良く杉崎会長もうかうかしてられませんね。次回開催は4月を予定しております。



新聞委員会報告

新聞委員長 中澤 勇一郎

月日が経つのは早いもので、年二回の城南島タイムズの発行時期がすぐに来てしまいます。毎回、内容の良い紙面にしたいと思っはいるが、地域に密着した、なおかつタイムリーな情報を取り上げるのには、毎号苦戦しております。思えば新聞委員に任命されて城南島タイムズの制作に係わるようになって、はや3年。委員長を仰せつかってから約2年経ちました。大きな変化としては、前々号からカラー化に踏み切ったものの、紙面内容は諸先輩方々のお力を借りながら、何とか毎号、期限ギリギリでの刊行に至っております。今号も自ら動いて企画した記事というより、皆様のお力添えによって出来上

がったものとなっております。少しづつではありますが、新聞委員会で独自の企画を立てて取材をした記事を掲載できるようにしていけたら、と年頭にあって今年の目標としていきたいと思っております。連合会の会員の方々、城南島で働く方々にとって喜ばれる価値ある情報源と云われる城南島タイムズにしていこう努力して参ります。投稿のご希望などありましたら、新聞委員会までご連絡ください。お待ちしております。

ホームページ委員会

HP委員長 佃 善文

今回は当ホームページを管理運営していただいている株式会社アイポケットの島田様よりご寄稿いただきました。

◎連合会ホームページがますます充実!

既に本誌でご報告いたしました通り、「城南島連合会オフィシャルサイト(<http://www.jonanijima.com>)」の運用が2011年にスタートしました。

インターネット環境のインフラ、スマートフォンなど携帯情報端末の普及が急ピッチで加速する現在、ホームページには販促・宣伝だけでなく「企業の情報開示による信頼性向上」の役割があります。今やホームページは大企業だけでなく、あらゆる職種・あらゆる規模の企業に必要不可欠なビジネスツールなのです。一方で、コストや手間などの問題から個々にホームページを開発することを躊躇している中小企業様も少なくありません。

世界への情報発信も視野に入れた「城南島連合会オフィシャルサイト(<http://www.jonanijima.com>)」では、すべての会員様が、費用を掛らず(参加無料)、よりスムーズに(専門制作会社が作成)WEB上で自社の企業告知を行えるように、加入企業リスト連動(サイト内リンク)の個別ページを設けております。現在17社の会員様がこのシステムを利用し、○企業案内 ○新製品情報 ○イベント告知 ○ニュース ○求人 ○自社ブログ ○自社オフィシャルサイトへの誘導などを効果的に展開されています。<http://www.jonanijima.com>→会員企業一覧→企業個別ページ)

さらに2012年を迎えて「城南島連合会オフィシャルサイト(<http://www.jonanijima.com>)」は、日本のテクノロジーをサポートする「技術系のポータルサイト」として、国内・海外の注目度も高くなると予想されます。

「知らなかった」「よくわからない(→作業負担はありません)」「費用がかかるのでは?(→無料です)」「面倒くさい(→事務局にお申し込みいただくだけで)」など、未だお申し込みをされていない会員様は、今後の戦略的企業運営のためにも今すぐご参加ください。

お申し込み 03-3779-0401
連合会事務局 担当:松本

秋季ゴルフコンペ優勝にあたって

高輪チーゼル株式会社 杉崎 麻里

2011年11月16日城南島連合会12名の皆様と阿見ゴルフクラブでゴルフコンペに参加致しました。ゴルフを始め6年になり、まだまだ迷惑をかけている腕前なのですが、最近ゴルフが楽しくなり、私にとって今回で2回目となる秋季ゴルフコンペに参加させて頂きました。



私は2組目で井上忠道さんと、ニッコー化学研究所の佃善文さん、高俊興業の後藤進さんと一緒にさせて頂きました。阿見ゴルフクラブは私のホームコースということもあり、また井上さんと佃さんは以前から存じ上げているので、和やかに楽しくおしゃべりを重ねながらのリラックスしたゴルフで、前半、今までに出したことの無い47というスコアが出て、後半はいつものプレーに戻ってしまいましたが55であがれました。阿見ゴルフクラブは、2年前に入会し、まだ10回位しかラウンドしていませんが、距離もそこそこ有り、難しいコースです。私も阿見ゴルフクラブでの過去最高のスコアであがれ、たくさんのハンディキャップのお蔭で優勝することが出来ました。一緒にさせて頂きました井上さん、佃さん、後藤さん、また参加されました城南島連合会の皆さま、ありがとうございました。

大森消防署からのお知らせ

大森消防署 喜多・吉田

●地震その時10のポイントが改正されました。

昨年3月11日に発生した東日本大震災後に実施した調査結果を踏まえ、「地震その時10のポイント」が見直されました。

●改正のポイントと背景

震災後の調査では、多くのことがわかりました。

①地震発生時に、「火を消したり、火の元の確認」などの行為が「身の安全を図る」ことより優先されていました。

▶地震で揺れている最中に火を消そうとすると、鍋がひっくり返って火傷をしたり、あわてて火を消そうとすることで転んだり、割れたガラスでけがをしたりする危険が伴います。地震が起きた場合は、何よりも先に、けがをしないことが大切です。揺れを感じたら、テーブルの下などで身の安全を図り、揺れがおさまってからあわてず火の元を確認しましょう。



②高い階層での家具類の転倒・落下・移動が多く見られました。

▶低い階層でももちろんのこと、高い階層(概ね10階以上)では、大きく、ゆっくりとした揺れが数分続く場合があり、家具の転倒には、特に注意が必要です。

③今回の震災では津波により、多くの犠牲者が発生しました。

▶地域の一時集合場所や避難場所について確認するとともに、それぞれの場所の役割を理解し、地震に伴い発生する火災や津波などの状況に応じ、迅速に安全な場所に避難しましょう。

新 地震その時10のポイント	
地震時の行動	地震直後の行動
●新 地震だ! まず身の安全	落ち着いて 火の元確認 初期消火
	あわてた行動 けがのもと 窓や戸を開け 出口を確保
	門や堀には近寄らない
	地震後の行動
●新 火災や津波 確かな避難	正しい情報 確かな行動
確かめ合う 我が家の安全 隣の安否	協力し合って救出・救護
	避難の前に安全確認 電気・ガス

城南島海浜公園の一年

城南島海浜公園事務所提供



2011 FLASH BACK
城南島海浜公園



旧年は御来園、ありがとうございました。本年も気軽に、お越し下さいませ。2012.1.1.